

留 衛 監 第 1 6 号

平成30年7月24日

留萌南部衛生組合

組合長 中 西 俊 司 様

留萌南部衛生組合

監査委員 岩 崎 智 樹

監査委員 前 崎 正 弘



平成29年度留萌南部衛生組合会計歳入歳出決算審査意見について

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された平成29年度留萌南部衛生組合会計歳入歳出決算を審査したので、別紙のとおり意見を提出します。

平成 29 年度

留萌南部衛生組合会計

歳入歳出決算審査意見書

留萌南部衛生組合監査委員

平成29年度留萌南部衛生組合会計歳入歳出決算審査意見

1 審査の対象

平成29年度留萌南部衛生組合会計歳入歳出決算

2 審査の期間

平成30年6月14日から平成30年7月24日

3 審査の方法

本決算の審査にあたっては、平成29年度歳入歳出決算書並びに歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書（以下「附属書類」という。）が地方自治法等の関係法令に準拠して作成され、その会計処理が適正かつ確実に行われたかどうかについて審査するとともに、決算及び決算額の基礎となる証書類に基づいて決算計数の正確性、適法性をただし、予算執行の適否についても審査した。

なお、現金・預金の確認及び証書類の検証については、地方自治法第235条の2第1項の定めるところにより例月現金出納検査において実施したので、その結果を参考として審査した。

4 審査の結果

平成29年度歳入歳出決算書並びに附属書類は、地方自治法等の関係法令に準拠して作成されており、決算の計数については、関係諸帳簿等の諸書類と照合検算して審査した結果、正確であることを認めた。

5 審査の概要

本会計の決算は、資料1「歳入歳出決算状況」に示すとおり、予算現額781,957,000円に対し歳入決算額は782,385,455円で、予算執行率は100.1%であり、歳出決算額は768,648,984円で、予算執行率は98.3%であって、歳入歳出差し引きにおいて13,736,471円の剰余金が生じたため翌年度へ同額を繰り越し、決算を了したものである。

6 歳入の決算状況

資料 1 (1) に示すとおり、予算現額 781,957,000 円に対し、調定額及び収入済額は 782,385,455 円と同額で、予算執行率は 100.1% である。

なお、前年度決算額との比較では 105,778,345 円 (15.6%) の増加であり、款別に比較すると次表のとおりである。

歳 入 比 較 表

款 別	平成29年度		平成28年度		比 較 増減 (△)
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 分担金及び負担金	610,707,174	78.1	486,237,043	71.9	124,470,131
2 使用料及び手数料	141,769,440	18.1	148,971,960	22.0	△ 7,202,520
3 財 産 収 入	13,640,517	1.7	12,863,150	1.9	777,367
4 繰 越 金	13,453,826	1.7	28,534,957	4.2	△ 15,081,131
5 諸 収 入	2,814,498	0.4	0	0.0	2,814,498
歳 入 合 計	782,385,455	100.0	676,607,110	100.0	105,778,345

第1款 分担金及び負担金

予算現額 610,708,000 円に対し、調定額及び収入済額は 610,707,174 円と同額で、予算執行率は 100.0% である。

なお、決算額が前年度と比較して 124,470,131 円 (25.6%) 増加しているが、この要因は、火葬場分 584,939 円が減となったが、し尿処理場分 5,480,910 円の増、ごみ処理場分 118,160,108 円の増、有害鳥獣処理施設分 1,414,052 円の増に伴い市町負担金が増加したものである。

この負担金は、「当組合負担金割合及び徴収条例 (3 施設毎に制定)」に基づく管理運営費、建設費、公債費等に対する負担金で、各市町の負担内訳は施策の実績報告書のとおりである。

第2款 使用料及び手数料

本款は、当組合衛生センター使用条例、火葬場条例及び行政財産使用料に関する条例に基づいて使用する者から徴収する使用料で、予算現額 142,898,000 円に対し、調定額及び収入済額は 141,769,440 円と同額で、予算執行率は 99.2% である。

なお、決算額が前年度と比較して 7,202,520 円 (4.8%) 減少しているが、これは、主に留萌南部衛生組合による 1 市 2 町のごみ処理手数料 5,880,740 円の減によるものである。

第3款 財産収入

本款は、土地貸付収入及び物品売払収入で、予算現額 12,081,000 円に対し、調定額及び収入済額は 13,640,517 円と同額で、予算執行率は 112.9%である。

なお、決算額が前年度と比較して 777,367 円 (6.0%) 増加しているが、これは、ごみ処理に伴う資源物の売払収入の増加によるものである。

第4款 繰越金

平成 28 年度歳入決算額 (676,607,110 円) と歳出決算額 (663,153,284 円) との差引残高 13,453,826 円を繰越金として受け入れたものである。

第5款 諸収入

当収入は、雑入 2,814,498 円で、最終処分施設火災に伴う保険金収入である。

7 歳出の決算状況

資料 1 (2) に示すとおり、予算現額 781,957,000 円に対し、支出済額は 768,648,984 円で決算を了した。予算執行率は 98.3%で、不用額は 13,308,016 円である。

なお、前年度決算額との比較では 105,495,700 円 (15.9%) の増加であり、款別に比較すると次表のとおりである。

歳 出 比 較 表

款 別	平成29年度		平成28年度		比 較 増減 (△)
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 議 会 費	569,339	0.1	538,098	0.1	31,241
2 総 務 費	16,468,110	2.1	14,985,975	2.3	1,482,135
3 衛 生 費	574,325,071	74.7	566,575,191	85.4	7,749,880
4 公 債 費	174,414,528	22.7	81,054,020	12.2	93,360,508
5 予 備 費	0	0.0	0	0.0	0
6 災 害 復 旧 費	2,871,936	0.4	0	0.0	2,871,936
歳 出 合 計	768,648,984	100.0	663,153,284	100.0	105,495,700

第1款 議会費

予算現額 609,000 円に対し、支出済額は歳出総額の 0.1%に相当する 569,339 円（執行率 93.5%）で、不用額は 39,661 円である。

なお、前年度決算額と比較すると 31,241 円（5.8%）の増加である。

第2款 総務費

予算現額 16,924,000 円に対し、支出済額は歳出総額の 2.1%に相当する 16,468,110 円（執行率 97.3%）で、不用額は 455,890 円である。

なお、前年度決算額と比較すると 1,482,135 円（9.9%）の増加であるが、その主な要因は、地方公会計整備業務の委託料 961,200 円の増によるものである。

第3款 衛生費

予算現額 583,685,000 円に対し、支出済額は歳出総額の 74.7%に相当する 574,325,071 円（執行率 98.4%）で、不用額は 9,359,929 円である。

なお、前年度決算額と比較すると 7,749,880 円（1.4%）増加しているが、その主な要因は、し尿処理場の躯体強度調査等に係る委託料の増（2,952,720 円）、火葬場の維持管理に係る施設修繕費や工事請負費の増（3,302,240 円）、ごみ処理場においては、職員の欠員補充による給料の増（1,926,000 円）、労務単価上昇等による各種委託料の増（2,036,507 円）、各種負担金の増（1,494,109 円）及び最終処分場の覆土運搬が生じなかったこと等による役務費の減（△3,997,566 円）によるものである。

第4款 公債費

予算現額 174,888,000 円に対し、支出済額は歳出総額の 22.7%に相当する 174,414,528 円で、不用額は 473,472 円である。

支出済額の内訳は、火葬場建設事業に係る元金償還金（28,158,000 円）、一般廃棄物最終処分場建設事業に係る元金償還金（143,476,216 円）及び火葬場建設事業、一般廃棄物最終処分場建設事業に係る利子償還金（2,780,312 円）である。

なお、前年度決算額と比較すると 93,360,508 円（115.2%）の増となっているが、その主な要因は、一般廃棄物最終処分場建設に伴う平成 24 年度分起債の元利償還開始による増加である。

第5款 予備費

項別	予算額	充用額	不用額	充用率	備考
予備費	円 3,000,000	円 21,000	円 2,979,000	% 0.7	

第6款 災害復旧費

予算現額 2,872,000 円に対し、支出済額は歳出総額の 0.4%に相当する 2,871,936 円（執行率 100.0%）で、不用額は 64 円であり、最終処分施設の火災に伴い発生した工事請負費等によるものである。

8 実質収支に関する調書

実質収支に関する調書については、地方自治法施行規則第 16 条の 2 に定められた様式で、計数にも誤りがなく正確であると認めた。

9 財産に関する調書

本調書に記載された財産は公有財産及び物品であり、年度中増減得喪、現在高等の状況が明らかにされており、調書に表示された計数について財産台帳と照合確認の結果、正確であると認めた。

10 むすび

留萌南部衛生組合は、1市2町で構成された組織であり、し尿処理、火葬、一般廃棄物処理、有害鳥獣等処理事業を共同で行うことによって、住民の快適な生活環境を維持するという重要な責任を担っている。

これらの施設運営費用については、その 8 割弱が各市町の負担金で賄われていることから、今後も継続して経費削減に努めるとともに、経年劣化による故障や災害の発生により、施設や設備が機能しない状況を防ぐためにも、日々の点検強化や計画的な修繕・改修を進めるとともに、災害発生時に対応するための計画等を整備することが望ましい。

また、構成市町とも連携を密にし、住民の意見を反映したごみ分別のあり方の検討を加えながら、廃棄物の適正な処理を図り、快適で住みよい地域づくりに一層努力されたい。

資料1

平成29年度 留萌南部衛生組合会計歳入歳出決算状況

(1) 歳入

款 別	予算現額 A	調 定 額 B	収入済額 C	予算執行率 C/A	調定対比 C/B	収入済額の 構成比	収入済額の予 算現額に対す る増減(△)額	不 納 欠損額	収 入 未済額
1 分担金及 び負担金	円 610,708,000	円 610,707,174	円 610,707,174	% 100.0	% 100.0	% 78.1	円 △ 826	円 0	円 0
2 使用料及 び手数料	142,898,000	141,769,440	141,769,440	99.2	100.0	18.1	△ 1,128,560	0	0
3 財産収入	12,081,000	13,640,517	13,640,517	112.9	100.0	1.7	1,559,517	0	0
4 繰越金	13,454,000	13,453,826	13,453,826	100.0	100.0	1.7	△ 174	0	0
5 諸収入	2,816,000	2,814,498	2,814,498	99.9	100.0	0.4	△ 1,502	0	0
合 計	781,957,000	782,385,455	782,385,455	100.1	100.0	100.0	428,455	0	0

(2) 歳出

款 別	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額				予算執行率 B/A	支出済額 の構成比	不用額	歳入歳出 差引額	備 考
			継続費 通次繰越	繰越明許費	事故繰越し	計					
1 議会費	円 609,000	円 569,339	円 0	円 0	円 0	円 0	% 93.5	% 0.1	円 39,661	円	
2 総務費	16,924,000	16,468,110	0	0	0	0	97.3	2.1	455,890		
3 衛生費	583,685,000	574,325,071	0	0	0	0	98.4	74.7	9,359,929		
4 公債費	174,888,000	174,414,528	0	0	0	0	99.7	22.7	473,472		
5 予備費	2,979,000	0	0	0	0	0	0.0	0.0	2,979,000		
6 災害復旧費	2,872,000	2,871,936	0	0	0	0	100.0	0.4	64		
合 計	781,957,000	768,648,984	0	0	0	0	98.3	100.0	13,308,016	13,736,471	